

IV 特別調査結果の概要（事業所規模1～4人）

1 概況

令和4年7月に調査した常用労働者数1～4人の事業所の給与、労働時間及び雇用の概況は、次のとおりである。

(1) 一人平均定期給与額（7月分）は207,372円で、前年より9,050円増となった。

また、特別給与（令和3年8月1日～令和4年7月31日）は311,832円で、前年より51,158円増となった。

(2) 一日の実労働時間は7.3時間で、前年より0.1時間増となった。

また、一人平均出勤日数（7月分）は20.5日で、前年より0.3日減となった。

(3) 常用労働者数（7月分）は15,084人で、前年より2,099人減となった。

表IV-1 令和4年毎月勤労統計調査特別調査結果の概要（事業所規模1～4人）

区 分	青 森 県		全 国		水 準 (全国=100)
	実 数	前年差	実 数	前年差	
1 給 与					
定期給与	207,372 円	9,050 円	203,079 円	3,177 円	102.1
特別給与	311,832 円	51,158 円	258,268 円	5,111 円	120.7
2 労働時間数及び出勤日数					
一日の労働時間数	7.3 時間	0.1 時間	6.8 時間	0.0 時間	
出勤日数	20.5 日	△ 0.3 日	19.2 日	△ 0.1 日	
3 雇 用					
労働者数	15,084 人	△ 2,099 人	1,612,277 人	△ 57,941 人	

注) ①この特別調査では、指数を基にした前年比を算出していないため、前年差を記載している。

②特別給与は、令和3年8月1日から令和4年7月31日までの1年間に特別に支払われた給与であり、単純に定期給与（令和4年7月分）と合わせて現金給与総額とはならない。

2 給 与

(1) 定期給与

定期給与額は、調査産業計では 207,372 円で、前年より 9,050 円増（全国は 203,079 円、前年より 3,177 円増）となった。全国平均を 100 とした場合、全国対比は 102.1 となった。

産業別にみると、学術研究, 専門・技術サービス業が 246,618 円（全国対比 108.0）と最も高かったほか、次いで建設業が 237,280 円（全国対比 88.3）と高かった。

また、宿泊業, 飲食サービス業が 103,912 円（全国対比 89.7）と最も低かったほか、次いで生活関連サービス業, 娯楽業が 144,508 円（全国対比 91.8）と低かった。

(2) 特別給与

特別給与額は、調査産業計では 311,832 円で、前年より 51,158 円増（全国は 258,268 円、前年より 5,111 円増）、全国対比は 120.7 となった。

産業別にみると学術研究, 専門・技術サービス業が 473,117 円（全国対比 123.4）と最も高かったほか、次いでサービス業（他に分類されないもの）が 395,473 円（全国対比 114.5）と高かった。

また、宿泊業, 飲食サービス業が 19,021 円（全国対比 54.8）と最も低かったほか、次いで生活関連サービス業, 娯楽業が 71,896 円（全国対比 116.0）と低かった。

表IV-2 給与額の推移(事業所規模1~4人、調査産業計)

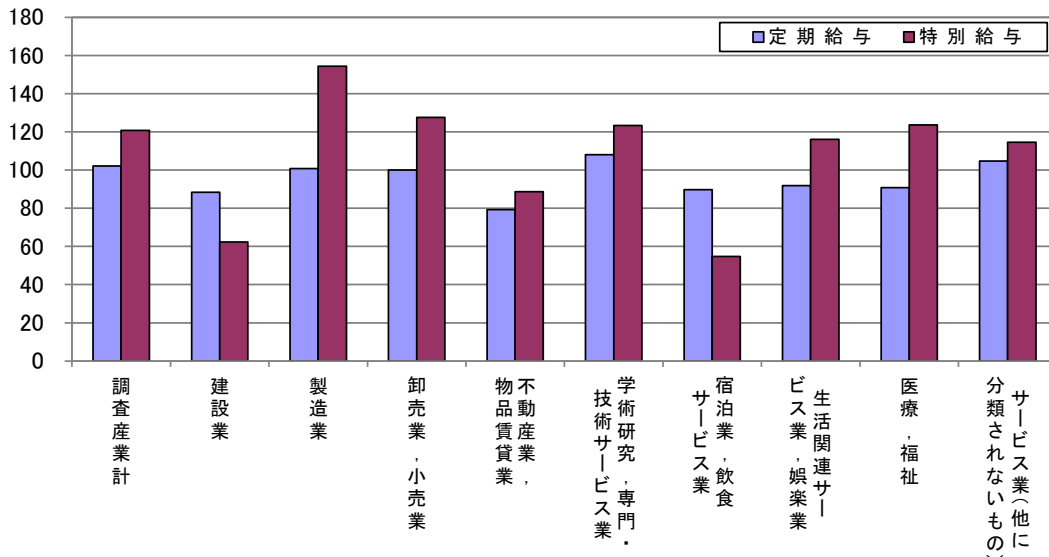
年	定期給与		特別給与		賃金水準(全国=100)	
	青森県	全国	青森県	全国	定期給与	特別給与
	円	円	円	円		
平成26年	173,919	192,120	174,886	208,488	90.5	83.9
平成27年	178,579	191,269	194,372	216,965	93.4	89.6
平成28年	175,519	195,701	234,497	227,206	89.7	103.2
平成29年	171,679	196,363	185,207	227,457	87.4	81.4
平成30年	168,684	195,476	184,495	235,684	86.3	78.3
令和元年	194,571	197,196	220,700	247,634	98.7	89.1
令和2年	—	—	—	—	—	—
令和3年	198,322	199,902	260,674	253,157	99.2	103.0
令和4年	207,372	203,079	311,832	258,268	102.1	120.7

注) 令和2年は新型コロナウイルス感染症の拡大により特別調査が中止となった。

表IV-3 産業別給与の比較(事業所規模1～4人)

区 分	定期給与		全国 =100	特別給与		全国 =100
	青森県	全 国		青森県	全 国	
	円	円		円	円	
調 査 産 業 計	207,372	203,079	102.1	311,832	258,268	120.7
建 設 業	237,280	268,871	88.3	192,563	308,367	62.4
製 造 業	218,421	216,745	100.8	339,970	220,165	154.4
卸 売 業 , 小 売 業	204,662	204,584	100.0	341,987	268,211	127.5
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	167,838	211,559	79.3	238,262	268,606	88.7
学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	246,618	228,371	108.0	473,117	383,249	123.4
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	103,912	115,793	89.7	19,021	34,688	54.8
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	144,508	157,394	91.8	71,896	61,983	116.0
医 療 , 福 祉	176,114	193,887	90.8	324,283	262,254	123.7
サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	227,273	217,147	104.7	395,473	345,369	114.5

図IV-1 産業別給与の全国対比(全国=100、事業所規模1～4人)



(3) 男女別給与

定期給与額は、調査産業計では、男性は250,355円で、前年(239,515円)より10,840円増となり、女性は157,291円で、前年(153,277円)より4,014円増となった。男性比は62.8で、前年(64.0)から1.2ポイント減となった(全国は男性比56.6で前年(56.5)から0.1ポイント増)。

産業別にみると、男性は、学術研究、専門・技術サービス業が283,300円で最も高かったほか、次いで卸売業、小売業が256,607円と高かった。女性は、学術研究、専門・技術サービス業が217,123円(男性比76.6、全国63.8)と最も高かったほか、次いで製造業が186,057円(男性比76.5、全国51.9)と高かった。

また、男性は、生活関連サービス業、娯楽業が125,379円で最も低かったほか、次いで医療、福祉が187,421円と低く、女性は、宿泊業、飲食サービス業が88,880円（男性比40.0、全国48.4）で最も低かったほか、次いで不動産業、物品賃貸業が129,894円（男性比59.6、全国69.2）と低かった。

男性比が最も大きい産業は、生活関連サービス業、娯楽業が121.8（全国64.0）で、次いで医療、福祉が89.7（全国72.0）となった。男性比が最も小さい産業は、宿泊業、飲食サービス業が40.0（全国48.4）で、次いで卸売業、小売業が54.6（全国56.8）となった。

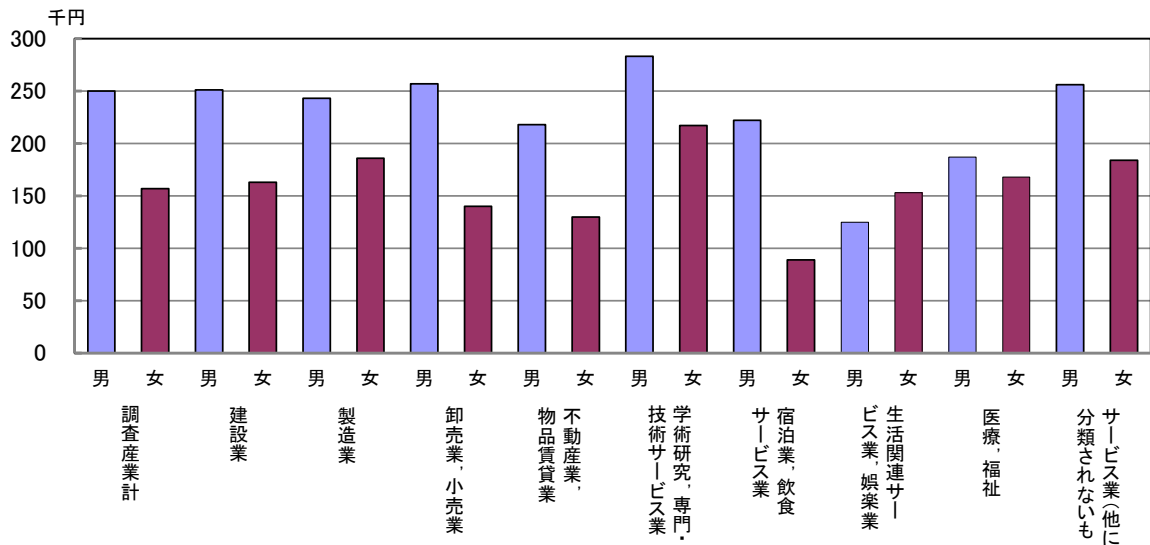
表IV-4 産業別・男女別給与(事業所規模1～4人:青森県)

区 分	定 期 給 与		女性の 水準 (男=100)	特 別 給 与		女性の 水準 (男=100)
	男	女		男	女	
	円	円		円	円	
調 査 産 業 計	250,355	157,291	62.8	374,777	237,641	63.4
建 設 業	251,459	163,353	65.0	200,645	152,565	76.0
製 造 業	243,361	186,057	76.5	277,191	417,607	150.7
卸 売 業 , 小 売 業	256,607	140,027	54.6	473,298	170,531	36.0
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	218,103	129,894	59.6	377,000	127,840	33.9
学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	283,300	217,123	76.6	550,104	413,884	75.2
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	221,961	88,880	40.0	36,966	16,674	45.1
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	125,379	152,755	121.8	158,393	31,989	20.2
医 療 , 福 祉	187,421	168,144	89.7	327,129	322,091	98.5
サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	256,185	183,859	71.8	329,364	498,325	151.3

表IV-5 産業別・男女別給与(事業所規模1～4人:全国)

区 分	定 期 給 与		女性の 水準 (男=100)	特 別 給 与		女性の 水準 (男=100)
	男	女		男	女	
	円	円		円	円	
調 査 産 業 計	270,216	152,984	56.6	372,165	171,600	46.1
建 設 業	305,404	168,593	55.2	361,793	159,036	44.0
製 造 業	271,006	140,760	51.9	293,142	116,422	39.7
卸 売 業 , 小 売 業	272,928	155,066	56.8	423,439	154,180	36.4
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	250,681	173,497	69.2	365,414	174,634	47.8
学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	296,490	189,023	63.8	515,327	303,677	58.9
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	183,212	88,599	48.4	51,714	27,823	53.8
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	219,356	140,363	64.0	108,683	49,224	45.3
医 療 , 福 祉	253,112	182,313	72.0	311,880	252,665	81.0
サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	260,495	161,072	61.8	398,525	277,494	69.6

図IV-2 産業別・男女別定期給与額の比較（事業所規模1～4人：青森県）



3 労働時間と出勤日数

(1) 労働時間

一日の実労働時間数は、調査産業計では7.3時間、前年より0.1時間増となり、全国の6.8時間より0.5時間長かった。

産業別では、製造業が7.7時間（全国7.0時間）と最も長かったほか、次いで建設業、卸売業、小売業、学術研究、専門・技術サービス業、サービス業（他に分類されないもの）が7.4時間（全国は、建設業が7.3時間、学術研究、専門・技術サービス業が7.1時間、卸売業、小売業とサービス業（他に分類されないもの）が7.0時間）と長かった。

また、宿泊業、飲食サービス業が5.4時間（全国5.7時間）と最も短かったほか、次いで、不動産業、物品賃貸業が6.8時間（全国6.8時間）と短かった。

(2) 出勤日数

出勤日数は、調査産業計では20.5日、前年より0.3日減となり、全国の19.2日より1.3日多かった。

産業別にみると、建設業が22.0日（全国20.9日）と最も多かったほか、次いで卸売業、小売業が21.2日（全国19.8日）と多かった。

また、宿泊業、飲食サービス業が18.2日（全国17.4日）と最も少なかったほか、不動産業、物品賃貸業が18.9日（全国は19.2日）と少なかった。

表Ⅳ-6 実労働時間数及び出勤日数の推移(事業所規模1～4人、調査産業計)

年	実労働時間数			出勤日数		
	青森県	全 国	青森-全国	青森県	全 国	青森-全国
	時間	時間	時間	日	日	日
平成26年	7.1	7.1	0.0	21.9	20.7	1.2
平成27年	7.2	7.0	0.2	21.8	20.4	1.4
平成28年	7.1	7.0	0.1	21.1	20.2	0.9
平成29年	7.2	7.0	0.2	21.9	20.1	1.8
平成30年	7.1	7.0	0.1	21.1	19.9	1.2
令和元年	7.0	6.9	0.1	21.2	19.8	1.4
令和2年	—	—	—	—	—	—
令和3年	7.2	6.8	0.4	20.8	19.3	1.5
令和4年	7.3	6.8	0.5	20.5	19.2	1.3

表Ⅳ-7 産業別実労働時間数及び出勤日数の全国対比(事業所規模1～4人)

区 分	実労働時間数			出勤日数		
	青森県	全 国	青森-全国	青森県	全 国	青森-全国
	時間	時間	時間	日	日	日
調査産業計	7.3	6.8	0.5	20.5	19.2	1.3
建設業	7.4	7.3	0.1	22.0	20.9	1.1
製造業	7.7	7.0	0.7	19.7	19.4	0.3
卸売業, 小売業	7.4	7.0	0.4	21.2	19.8	1.4
不動産業, 物品賃貸業	6.8	6.8	0.0	18.9	19.2	△ 0.3
学術研究, 専門・技術サービス業	7.4	7.1	0.3	19.3	18.7	0.6
宿泊業, 飲食サービス業	5.4	5.7	△ 0.3	18.2	17.4	0.8
生活関連サービス業, 娯楽業	7.0	6.8	0.2	19.7	19.0	0.7
医療, 福祉	7.2	6.7	0.5	20.1	18.9	1.2
サービス業(他に分類されないもの)	7.4	7.0	0.4	21.0	20.0	1.0

4 常用労働者の動き

常用労働者数は、調査産業計では15,084人(男8,117人、女6,966人)で、前年(17,183人)より2,099人減となった。

産業別では、卸売業, 小売業が4,186人(全産業に占める割合27.8%、全国25.6%)と最も多かったほか、次いで建設業が2,370人(同15.7%、全国11.3%)と多かった。

また、不動産業, 物品賃貸業が504人(同3.3%、全国4.5%)と最も少なかったほか、次いで製造業が634人(同4.2%、全国7.8%)と少なかった。

男女別構成比をみると、男性の占める割合が最も高い産業は、建設業が83.9%(全国73.3%)で、次いでサービス業(他に分類されないもの)が60.0%(全国56.4%)と高かった。

また、女性の占める割合が最も高い産業は、宿泊業, 飲食サービス業が88.6%(全国71.3%)で、次いで生活関連サービス業, 娯楽業が69.8%(全国78.4%)と高かった。

表IV-8 常用労働者数の推移(事業所規模1~4人:青森県)

区分	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
常用労働者数(人)	24,267	23,775	23,402	22,725	18,939	19,794	16,052	—	17,183	15,084
対前年増減数(人)	1,254	△ 492	△ 373	△ 677	△ 3,786	855	△ 3,742	—	—	△ 2,099
対前年増減率(%)	5.4	△ 2.0	△ 1.6	△ 2.9	△ 16.7	4.5	△ 18.9	—	—	△ 12.2

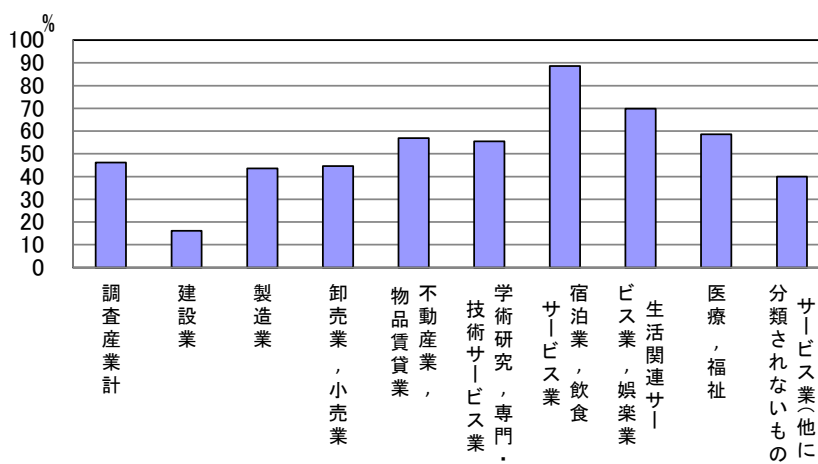
表IV-9 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比(事業所規模1~4人:青森県)

区分	常用労働者数(人)			産業別構成比(%)			男女別構成比(%)	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女
調査産業計	15,084	8,117	6,966	100.0	100.0	100.0	53.8	46.2
建設業	2,370	1,988	381	15.7	24.5	5.5	83.9	16.1
製造業	634	358	276	4.2	4.4	4.0	56.5	43.5
卸売業, 小売業	4,186	2,321	1,865	27.8	28.6	26.8	55.4	44.6
不動産業, 物品賃貸業	504	217	287	3.3	2.7	4.1	43.1	56.9
学術研究, 専門・技術サービス業	1,477	658	819	9.8	8.1	11.8	44.5	55.5
宿泊業, 飲食サービス業	721	81	639	4.8	1.0	9.2	11.2	88.6
生活関連サービス業, 娯楽業	1,104	332	771	7.3	4.1	11.1	30.1	69.8
医療, 福祉	885	366	519	5.9	4.5	7.5	41.4	58.6
サービス業(他に分類されないもの)	1,864	1,119	745	12.4	13.8	10.7	60.0	40.0

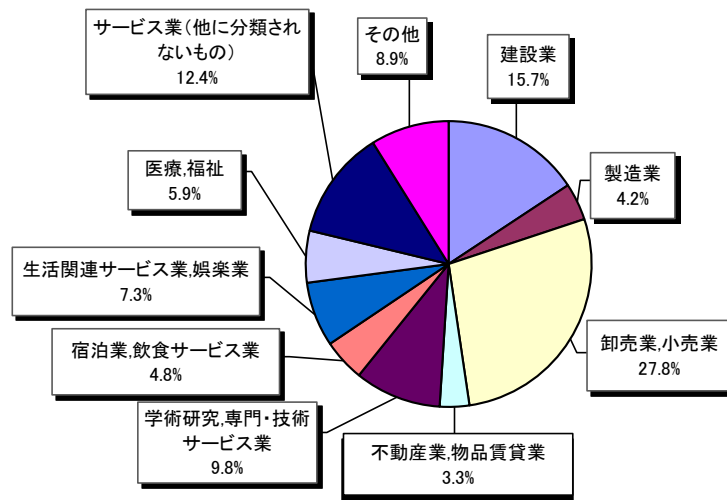
表IV-10 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比(事業所規模1~4人:全国)

区分	常用労働者数(人)			産業別構成比(%)			男女別構成比(%)	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女
調査産業計	1,612,277	688,959	923,319	100.0	100.0	100.0	42.7	57.3
建設業	181,844	133,287	48,558	11.3	19.3	5.3	73.3	26.7
製造業	125,689	73,326	52,363	7.8	10.6	5.7	58.3	41.7
卸売業, 小売業	412,534	173,321	239,213	25.6	25.2	25.9	42.0	58.0
不動産業, 物品賃貸業	71,819	35,416	36,403	4.5	5.1	3.9	49.3	50.7
学術研究, 専門・技術サービス業	106,407	38,960	67,447	6.6	5.7	7.3	36.6	63.4
宿泊業, 飲食サービス業	154,538	44,418	110,120	9.6	6.4	11.9	28.7	71.3
生活関連サービス業, 娯楽業	136,533	29,436	107,098	8.5	4.3	11.6	21.6	78.4
医療, 福祉	157,505	25,748	131,757	9.8	3.7	14.3	16.3	83.7
サービス業(他に分類されないもの)	119,514	67,406	52,108	7.4	9.8	5.6	56.4	43.6

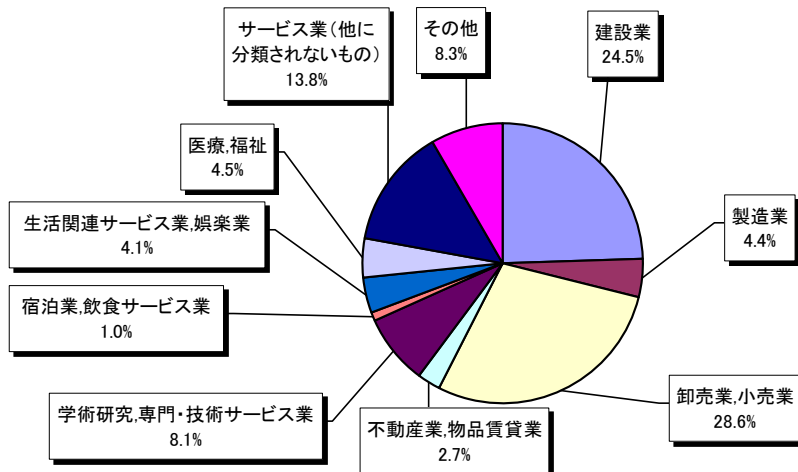
図IV-3 常用労働者の産業別女性の割合(事業所規模1~4人:青森県)



図IV-4 常用労働者の産業別構成比（総数）（事業所規模1～4人：青森県）



図IV-5 常用労働者の産業別構成比（男）（事業所規模1～4人：青森県）



図IV-6 常用労働者の産業別構成比（女）（事業所規模1～4人：青森県）

